



11月号

長崎青年協会会報

発行 長崎市魚の町7-7 (社)長崎青年協会 会長 吉野信義

編集 広報委員長 福田穂積



長崎青年

協会憲章

我々は、会員の
団結と相互扶助の
精神の基に、自己
の建設と会員の親
睦を図り、もって
地域社会の発展に
寄与することを目
的とする。



十月例会

レストラン チザン
十月二十一日(十九時)

会長挨拶

我々が10月7・8・9日の三日間今年度最大の行事として取り組んだ「くんち広場」が皆さんの御協力のもとに、無事成功を納めた。私は考えております。皆さんの大変な御尽力もありまして会長としてお礼を申し上げます。特に当日の、子供達をはじめ市民の反応を、私は実感として、これが我々が「みんなでもりあげよう長崎くんち」の事業の当初のねらいの一つではなかったかと、自己満足を感じました。そして会員の皆様方には月・火・水曜日というあいにくのウィークデーであるにもかかわらず自分の仕事に都合をつけて頂き、多くの会員の皆様に参加をして頂きました。中には奥様や会社の友人も多数手伝いに出して頂き、心から嬉しく思いました。し

かし当協会の会員でありながら、当日一度も顔を見せない会員が多数おりました。これは今後の我々の事業の持つて行き方の問題だと思つて、我々一同は受け取つております。明日を担つた子供達の為に何とか「くんちの思い出」を残そうというねらいは一応達する事ができたと、私は十分に満足しています。ところで一九八五年も十月中旬まで来年三月までが一つのくぎりでありますが、一応十二月を一つのめやすとしていきます。もうほとんど残りわずかになつており、今回を除くと十一月には文化財清掃並びにソフトボール大会そして十一月二十一日の総会、十二月に入りますと恒例のもちつき大会と最後の忘年懇親会で、一応今年度のしめくくりとする訳でござ

講師講演

ざいます。若い会員も多数今年度も入会しております。ベテランの皆様方と中堅の皆様方とそして、若い皆様

方が今後残る我々の活動に對して絶大なる御協力をお願いしたいと思います。

「県財政の現状と問題点」

講師 森元 恒雄



プロフィール
昭和二十二年大阪に生まれ現在三十八才。
昭和四十五年東大法学部卒業、自治省に入る。
昭和四十六年八月から昭和四十七年六月長崎県庁に赴任。その後自治省にもどり企画長、奈良県庁と廻り。昭和五十九年四月長崎県庁総務部次長兼財務課長に赴任され現在に至る。

最初に県の財政状況をお話しさせて頂くにあたって基礎的な知識として地方財政のしくみについて説明させて頂きます。県の財政は三つの会計制からなっております。一般的に新聞等で紹介される予算とか決算という場合には、一般会計であります。その他、特別会計、地方会計という二つがあり、それ以外のすべての県の歳入歳出を計上する会計であります。逆に説明し

クレサンベール藤岡 ●車検●保険

(株)藤岡石油店

浦上給油所

TEL(44)-7138

会員名 鳥井正臣

和洋酒・食品品

森山酒店

築町3番8号

TEL(22)-4772・(22)-0892

会員名 森山茂

エッソ石油(株)代理店

朝日石油(株)

TEL(61)-5757

会員名 椎木亮一

総合設計産業 一級建築士事務所

不動技研工業(株)

水の浦町78

TEL(61)-7940

会員名 吉野信義



た方がわかりやすいので地方会計から説明しますと、地方会計とは県が独立採算で運営する会計であり、本県で言いますと県営バス、病院事業等であり、特別会計とは独立採算制ではありませんが、地方会計ほどの独立採算で行うほどのものではありません。たとえば魚市等の貸し付け金を会計するものであります。それ以外のものが一般会計を構成しています。その歳入区分としては一般財源と特定財源という分け方があり、一般財源とは使い道が拘束されていませんが、特定財源は使い道が限定されています。一般財源の代表的なものは地方税であり、それ以外に交付税、寄付金等があります。特定財源としては国庫支出金、地方債、分担金等があります。次に主な歳入の項目について説明します。地方税、地方譲与税については説明を省略します。地方交付税とは国が一担徴収した国税の内、購入税、所得税の内三十二パーセントを地方公共団体に再交付するものです。その内九十四パーセントが普通交付税として、六パーセントが特別交付税として交付されるようになっていきます。各団体間の財政のバランスを取るようによしと設けられたのがこの地方交付税であります。この配布の仕方として普通交付税は算術計算で配布されます。地方の人口によって警察官の数、病院の数などの必要経費を理論計算によって出し、それに対して地方税との差額を出しその不足分を地方交付税として交付されます。だから豊かな団体と貧しい団体とは、当然として地方交付税の額が違ってきます。特別交付税とは災害などの為に別の積み上げ方式で交付されます。次に、地方債とは地方団体の借金であり、これを発行するにあたり、都道府県にあつては国の許可、市町村にあつては県の許可が必要と

なります。地方債の発行は原則として建設に関するものについてのみ許可されています。次に国庫支出金、これには三つの種類があります。一つには負担金、これは一つの事業を行うに当つて国と地方団体との負担率が決つており、これにそつて支出されます。もう一つは補助金、これは国の積任ではなく一つの事業をするにあつて国が補助した方が地方団体の仕事がいやういだらうと思われる場合に支出されます。もう一つ委託金、これは本来国がすべき仕事を各地方団体に委つて行つてもらはう為の支出金です。次に歳出の種類については色々な分け方がありますが、まず一つの分け方として国庫補助負担事業と単独事業という分け方があります。あるいは義務的経費とそれ以外の経費という分け方があります。義務的経費としては、人権費、公債費、扶助費などがあります。こういうものがあるという概念を御承知頂き、本県の財政について簡単に御説明致します。昭和六十年の当初予算、総額四千六百七十億六千七百七十五万四千円、前年度比一、一%増、これは全国で下から三番目の伸びであり、これを見てわかるように、本県の財政は大変窮屈になつてきております。その内訳として歳入の内、県税を見ると当初予算と対前年度決算との比がわずか一、七%増しかありません。全国平均を見ると当初予算で十一%の伸びを記録しているに比べ、大変税収の伸びが鈍化しているのがわかります。次に国庫支出金について見ると、やはりこれも四、三%の減となつており、これは昨年二分の一を越える高率の補助金を受けている団体は一律十%の補助金カットということで、福祉その他の補助金のカットされたためにこのようになっております。その他、地方債が大きく減つたというこ

予の辞書に
「万」を
入れて
おくべきで
あつた。



大正海上
TEL(25)-3121

味で勝負
黒瀬蒲鉾店
千円以上配達致します

賑町3-8
TEL(22)-8643

会員名 黒瀬勝幸

(有)山徳興産

大浦町8-38
TEL(22)-4397

会員名 山下泰生

引出物・贈答品・記念品
Kumazawa
TEL(0958)22-3555

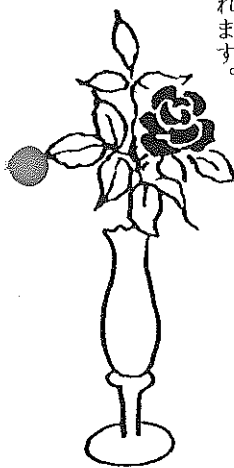
会員名 熊沢悟




ともあり、これらが当初予算が伸びないという大きな原因ではあります。それに対して歳出は人件費、公債費、扶助費が百三十億増「五、九増」となっており着実に伸びております。財源が五十億円ありしか増えない中でこのように義務的経費が百三十五億も増えてきています。そういうことで実質的に投資的経費、その他の経費を大幅に削減しなければならなかったというのが実状のところですね。投資的経費などで県の単独でやる事業に関して、あるいは市町村に単独に補助している事業に対して、一律二分の一カット。このようにしてかなり歳出を押さえたがそれでもまだ百億円余り、財源が不足しているというのが実状であります。これが六十年の本県の状況であります。

全国的に比べ財政の伸びが小さくそれを財産処分その他で、何とかまかなっているというように財政の構造が大変に悪化しております。それでは他県との財政構造を比較してみますと、まず人口一人当りの一般財源は、本県は全国で二十七番目。県財政収入は全国で四五番目で、これは沖縄の次に全国で二番目に悪く、県政収入が悪いというのは県民一人当りの所得が全国で四十三番目と非常に悪く、それに加えて本県では自動車税が非常に悪いということも一つの原因です。これに対して税の少ない所では原則として交付税で補うようになっていますが、交付税についても本県と同等程度の税収入の県と比べると、必ずしも恵まれていないということが実状であります。これは人口の割に面積の割が少ないというのが原因であります。それに対して人口一人当りの歳出規模は全国で十四番目になっており、標準財政規模に対する歳出規模の割合は二・五二倍で、これは全国第二位であり、財政規模に比べ歳

出規模が大きくなっておりまして。歳出に占める義務的経費比率は全国の平均で二十七位であります。しかし標準財政規模に占める人件費比率、扶助費比率は他の地方都市に比べ非常に高く、六位、二位となっております。これが歳出規模を押えることのできない一つの原因となつてきています。これが本県財政の現状であります。そしてこれからの本県の財政見通しとしても、ここしばらくはこのような状態が続くと考えられます。というのは五十年以後地方財政が大変悪化したために、赤字国債を発行し国債が今年百三十兆円を越えるというように、国の財政も悪化してきています。それと全国的に見て地方財政は六十一年度より黒字になるといふ計算もあり、国の歳出自体が抑えられてくると思われまます。よって地方交付税も伸びないであろうと思われまます。それに対して義務的経費はこれから増大することは避けられなく、このまま行くと来年も百五十億円の財源不足となると考えられ、六十三年度には財政再建団体となり国の管理化に入り、国の許可なしには財政予算も組めなくなりまます。これは何としても避けなければなりません。これを行うには一つには義務的経費の削減が必要となつてきています。長期的には税源を確保する。つまり税金を高くすることが必要となつてきています。それと国の財政処理自体の見直しが必要となつてくると思われまます。以上言いましたように本県財政は大変厳しいものがあり、一層の努力が必要と考えられます。



<p>和洋酒・瓶・缶詰</p> <p>太田酒店</p> <p>鍛冶屋町6番3号 TEL 23-3433・22-3403</p> <p>会員名 太田 勝 良</p>	<p>石碑・墓土工事・石材彫刻</p> <p>のなか石材</p> <p>長崎市鞠屋町5-25 (寺町通り・三宝寺前) 会員名 桒中 孝 TEL 24-6571</p>	<p>各種帽子販売</p>  <p>田代帽子店</p> <p>長崎市銅座町(銀鍋隣り) ☎長崎(0958)22-0816</p> <p>会員名 田代 博 昭</p>	<p>海産物・食料品・佃煮・卸問屋・一番とうふ・田舎薬蕪・製造元</p> <p>松本屋</p> <p>松本 直行</p> <p>長崎市田中町長崎卸団地 TEL 37-8055</p>
--	--	--	--

役員報告

森山副会長

11月17日市民会館におきましてIYY国際フェスティバルが行なわれます。振って参加して下さい。

会長選挙監理委員会より

選挙監理委員長鳥井君、委員桑田君、徳本知弘君、大平君、栗原君、計五名で行います。

委員会報告

総務委員会

10月26日7時より、総務委員会を行います。会費の納入をお願いします。

会員交流委員会

11月3日 ソフトボール大会

監督とチーム名

吉野君福田タイガース
大田君ケチのジェラシーズ

大石君ガラクターズ

川添君カネコニヤラレターズ

場所 中尾自治会グラウンド

会員開発委員会

新入会員紹介

金田芳裕君

昭和三十年四月八日生

住所 銅座町

紹介者 田代博昭君

中島秀一君

昭和三十五年三月三十日生

勤務先 中島写真館

紹介者 劉 濟才君



事業委員会

文化財清掃

11月3日 AM8時

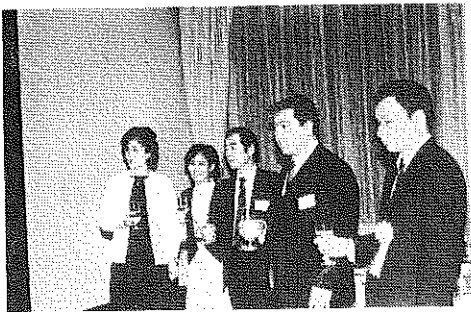
場所 稲佐外人墓地(無縁仏)

選挙管理委員会

11月1日より15日まで会長立候補の受付を行います。

中国青年訪日友好の船 幹部団来崎

10月29日、中国青年訪日友好の船幹部団が来崎し、桜町四番一号 長崎商工会館において中国青年訪日友好の船幹部団歓迎委員会が開かれ、午後五時半からの懇談会では吉野信義会長が座長を務め、会員は10名が出席致しました。午後七時からの歓迎レセプションも盛会のうちに終了致しました。



10月7、8、9日

くんち広場開催

10月7日より3日間、くんち広場が開催されました。会長をはじめ、実行委員会及び会員の努力で、盛況のうちは無事終了することが出来ました。この3日間に一度も参加しなかった会員もあり反省すべき点が多々あったとは思いますが、参加した会員は、各人が一生懸命、自分自分の持ち場を頑張って守っていたのが印象的でした。



養殖資材・精密機械加工
総合省エネルギー機械
及び工事

(有)白濱商会

事務所 61-2828
FAX 62-1178
工場 71-3730

し かく し ろう
弁護士 塩飽志郎

し ろ に み けい
弁護士 城谷公威

会員名 山口 丈司
TEL(04)-2333

大協石油(株)特約店

西部石油株式会社

新地町5番15号
TEL(01)-5411

会員名 江村 大洋

宝石・メガネ・時計

松尾宝飾店

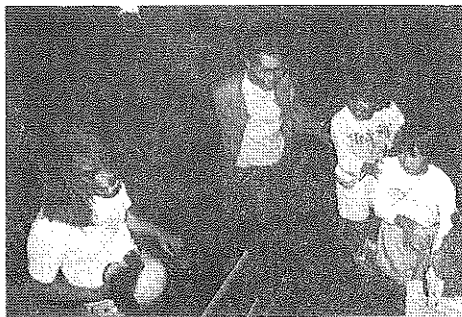
千歳町3番6号
TEL(44)-2047

会員名 松尾 浩

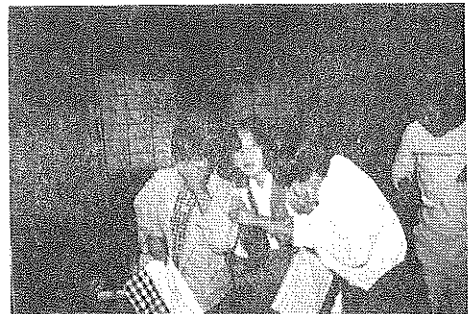


くunchi広場スナック

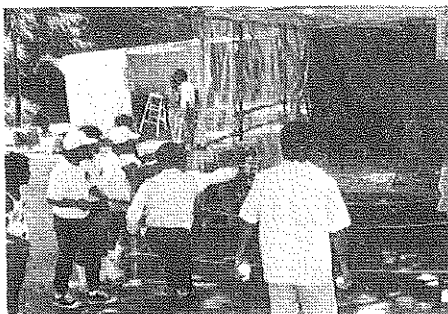
カード合わせゲーム



お化屋敷



ゲームコーナー



ボール投げ



(有)井口建具アルミ店

会員名 榎原 弘光

松山町4-51
TEL(47)-3003

会有 丸野組運輸部
社限

長崎市平間町922-8
☎ (0958) 39-2131

出張所 長崎市梁川町1-5
☎ (0958) 61-2620

会員名 野上 林八郎

●ダイハツディーゼル(株)
九州・関門地区総代理店

長崎マリン
サービス(株)

旭町4番17号
TEL(62)-8866

会員名 徳本 知弘

松下電工代理店

(株)富士商会

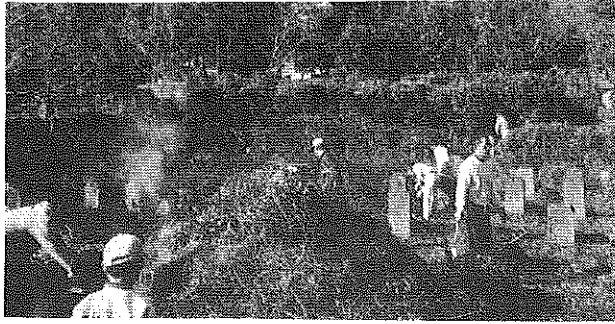
五島町5-22
TEL(24)-3741

会員名 木藤 俊郎



文化財大清掃

去る十一月三日(日)
毎年恒例の文化財大清掃が行なわれました。午前九時稲佐の外人墓地に集合した全員約40名は、約2時間の清掃作業に汗を流し、草に覆われた墓地はみるみる間にきれいになりました。



参加者の皆さんお疲れ様でした。来年は全会員で清掃作業をやるうではありませんか。

ソフトボール大会開催

去る十一月三日(日)中尾自治会グラウンドに於て、ソフトボール大会が開催されました。

十月十七日のドラフト会議で結成された四チーム

- 福田タイガース
- ガラクターズ
- ケチのゼラシーズ
- 金子にヤラレターズ

が、秋空のもと、和気あいあいと優勝をかけて戦いました。

結果は次の通りです。

優勝 金子にヤラレターズ

イズ

おめでとうございます。

IYYながさき

国際フェスティバル

十一月十七日(日) 十時から十七時まで長崎市民会館各階、広場に於て開かれます。

全体式典 12:00

14:00

(体育館)

地球コミュニケーション会議

85 12:00 ~ 17:00

(各会議室)

21世紀への躍動 14:30

17:00

(文化ホール)

21世紀展 10:00

17:00

(展示ホール)

ALL THAIN

パフォーマンスIN

ナガサキ 14:30

17:00

(体育館)

国際ふれあい広場

10:00 ~ 17:00

(会場前広場)

青年活動展

(中央青年の家文化祭)

多数のご参加をお願いいたします。

「くんちに参加して」

会員交流委員会 榎中 孝

私にとって、くんちの踊り町出し物に出場するのは

初めてのことでした。出し物

は、八幡町の弓矢八幡祝

い船である。町としても新

建造の船で、手さぐりの状態

での練習が始まったわけです。

先づ五月の連休より

はや子の練習。これも議論しながら、一から練り上げ七月頃より子供達へ指導、その後、船の引き廻しと移行していったわけですが、皆んな初めての経験で、なかなか同様の議論ばかりでなかなか上手になりません。

しかし、連日のごとく、夜の十時頃まで練習した甲斐があり何とかまとまりがつく様になり、いよいよ本番諏訪神社踊り場への花道に待機中、仲間の顔が緊張感と、やるぞという気迫がひしひしと感じられました。

そして出番、練習時は重かった船が、何と軽々と回転するではないか。次の踊り場へ向かう時の仲間の安猪感と満足感に満ちた顔つきが朝陽にまぶしく……



(有)松浦印刷

八幡町6番21号
TEL 23-2575

会員名 松浦文寛

各種麺類製造販売

百武製麺所

籠町5番15号
TEL 23-2693

会員名 勝本博文

全国宝石学協会会員

ジュエリー 彩

伊勢町3番10号
TEL 23-1953

会員名 大石 巖

鯉魚八幡

館の浦バス停前
TEL 61-9840

会員名 久保征幸



O B コーナー

「青年協会の思い出」

三浦勝太

今回、青年協会広報委員長より「OBコーナー」への寄稿依頼が有り、元来筆不精の小生ですが、紙面を通じ現役の諸君に何かプラスになればと思ひ、設立当時よりの出来事をなつかしく思い出しながら書いてみました。

昭和四十四年、小生二十六才の時、六名の友人と何かやろうじゃないかと言う事で、長崎青年協会を設立し、以来十四年間協会活動を続けて来ました。多事多難、本当に色々な事がありました。卒業してみると全てが楽しくなつかしい事ばかりです。

初年度の「長崎国体」での次回開催県である岩手県役員のお世話に始まり以来「ポリシヨイサーカス」への子供達の招待。「愛の基金」の街頭募金、公会堂での「東千代之介一座公演」へ市内の御老人招待、プロ野球選手による「少年野球教室」「みんなで築こうきれいな長崎」でのゴミ箱設置並自治会への無料配布「みんなで盛り上げよう長崎くんち」でのインド大魔術団公演。十周年記念機関紙の発行、恒例のもちつき、文化財清掃、会員研修会での意見交換、例会後の懇親会等、思い出せばきりがありません。協会在籍中は、チャーターメンバーとしての責任もあり後輩諸君には、例会の出席、諸事業の参画と無理を言つて来ました。改めて紙面をお借りし感謝申し上げます。

今事業を振り返ってみると色々な事業に大いなる情熱を傾け、とにかく前へ前への精神でやった事が信じられないくらいです。仕事以外はほとんど協会活動に傾注していたと言つても過言ではないと自負出来ます。私にとつて、協会設立以来、青年会議所に追いつけ追い越せの気持で協会活動を推進して来ましたが、まだやりたい事もありましたが、在籍十四年、実に充実していたと思ひます。

卒業以来、三年余になる現在、現役の会員との交流も余り有りませんが、現在の青年協会をみる時、社団法人となりそれなりに社会的地位も高くなり、活動内容も変化して来ていると思ひますが、全体的にみて、協会並びに会員個々が、スマートになつてきた感じを持っています。

私が考へている青年協会のイメージは、野性味が有り、泥くさく、常に情熱を燃やして、挑戦する協会です。また会員個々でありもちろん以上の事を土台にしたスマートさであれば、言うことはないと思ひますが、何か欠けている感じがします。OB連中がこよなく大事にしたこの青年協会現役の諸君が、どの様に育てるか非常に関心が有ります。協会は内部的に色々な諸問題を抱えていると思ひますが、常に「情熱」「挑戦」「対話」の精神を忘れず、自己の建設に励み、協会、会員共に大きく前進して欲しいと願つております。

役員	90
総務	70
例会	50
広報	40
開発	50
交流	50
研修	60
福祉	50
事業	54

東京海上

自動車・火災
その他損害保険

TEL(24)-0705

会員名 小川 一朗



中薬薬館

福寿

長崎/新地町

TEL(21)-3032

会員名 黄 醒博

システムキッチン・収納家具
サウナ・暖房・店舗デザイン
カーテン・クロス・ジュタン
新しいライフスタイルの提案

株式会社 アルス

松山町3-77

TEL(45)-7178

会員名 松尾 豊明



賑町9番11号橋樑ビル4F

THONE(25)-2566

会員名 竹中 悟